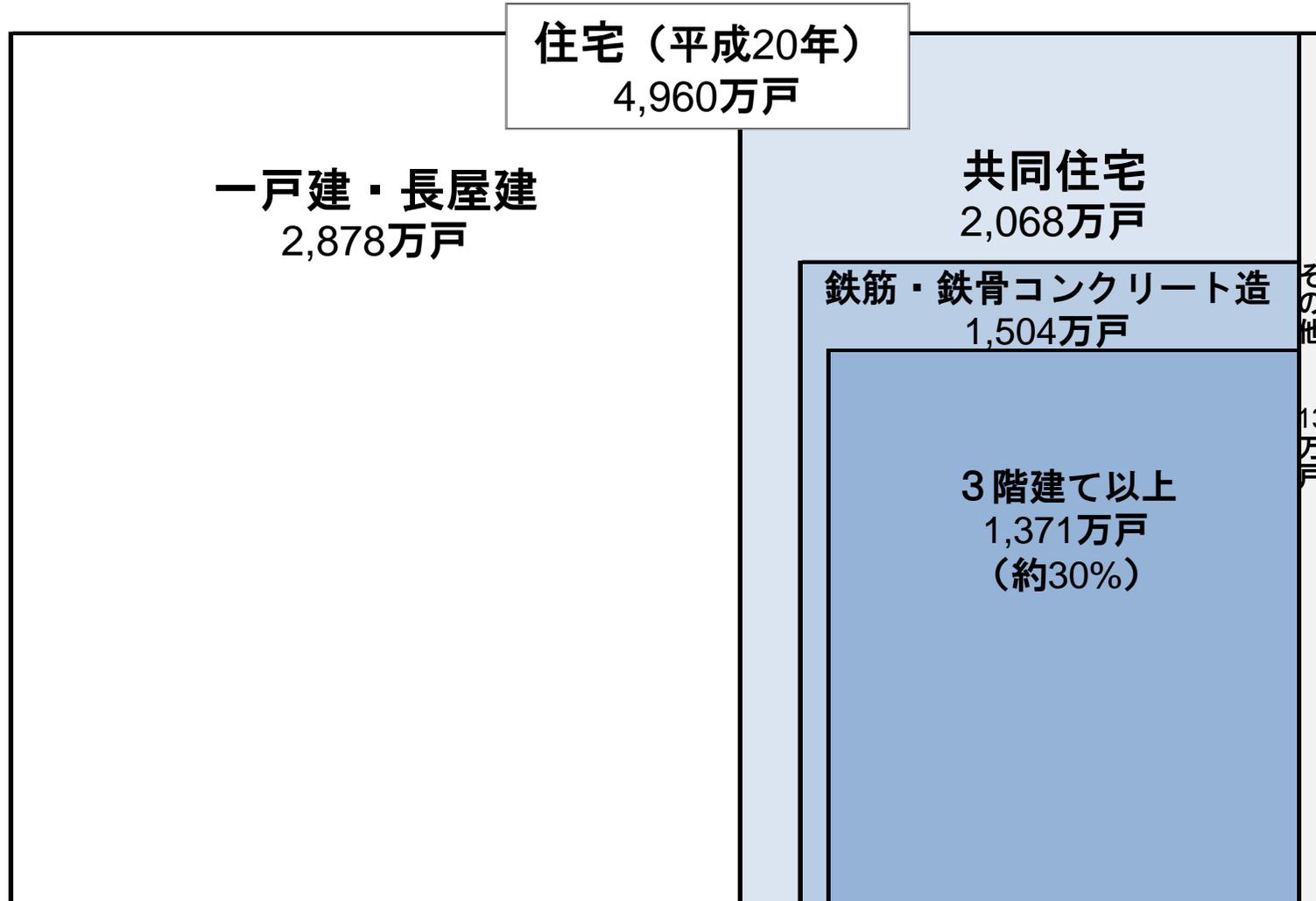


1-1 共同住宅ストック ①現状

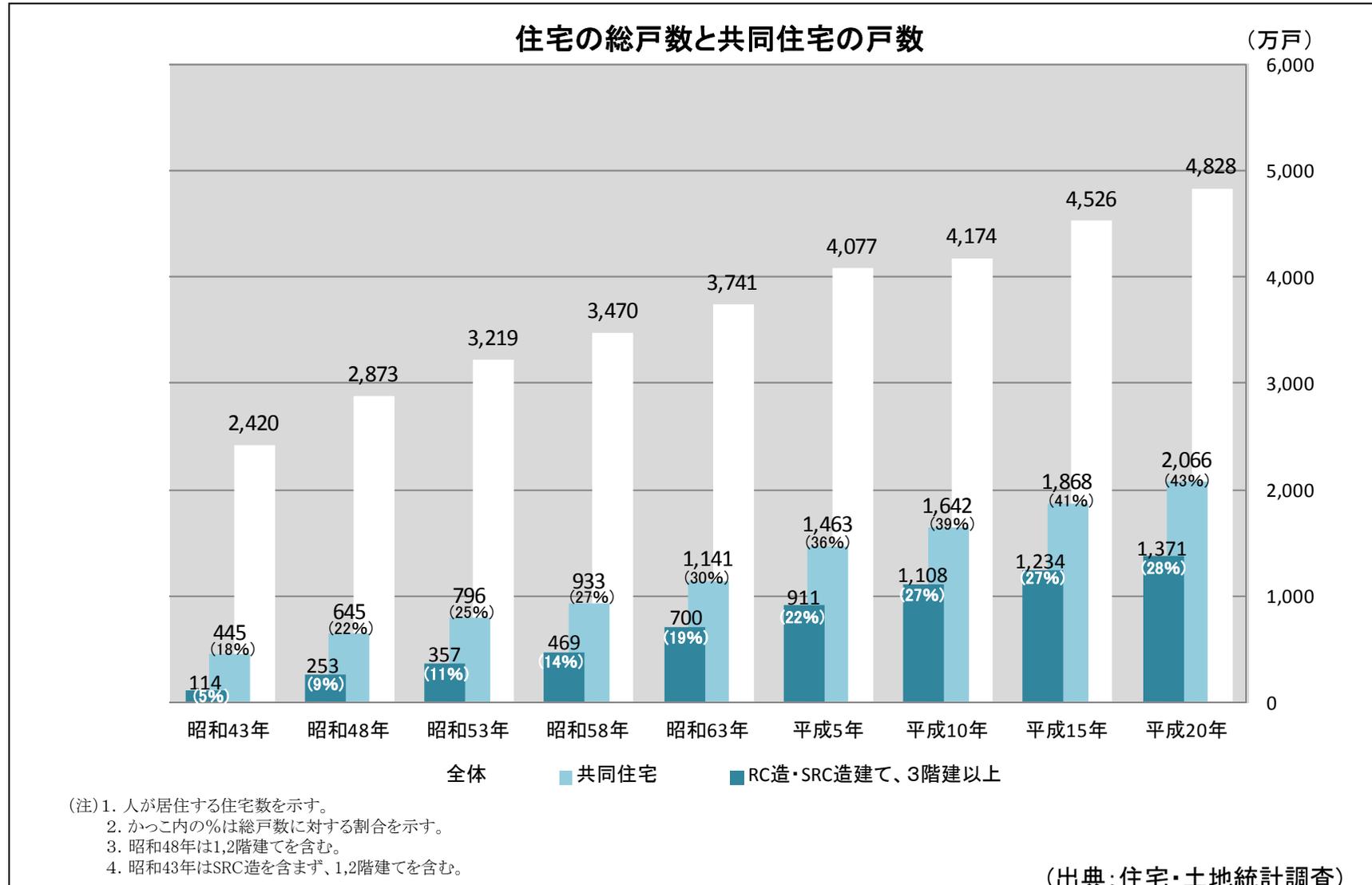
- ・日本の全住宅のなかで共同住宅は約4割を占め、その大半は鉄筋コンクリート造である。
- ・鉄筋コンクリート3階建て以上の共同住宅は、全住宅の約3割を占める。



注)人の居住する住宅を集計 出典:平成20年 住宅・土地統計調査

1-1 ②経緯

・20世紀初頭に日本に紹介された鉄筋コンクリート構造は、1960年代頃からの中高層共同住宅の大量建設に活用されてきた。



(参考)共同住宅の変遷

■日本最初期のRC造共同住宅



名称:同潤会青山アパート

建設年:大正15年(東京都渋谷区)

開発面積:1.2ha

計画戸数:138戸

階数:3階建て

関東大震災後の復興のため住宅が建設された。

■1980年(S55年)以前に建設された住宅の例



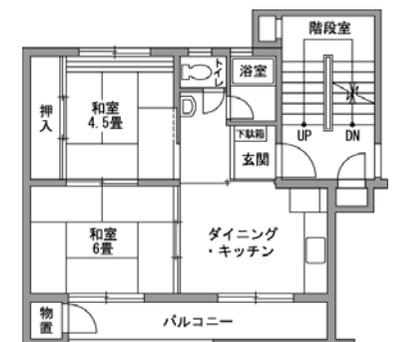
名称:草加松原団地

建設年:昭和37年(埼玉県草加市)

開発面積:49.1ha

計画戸数:約5,900戸

階数:4階建て



2DK・約40㎡

■1980年(S55年)以前に建設された住宅の例



名称:兵庫駅前

建設年:昭和48年(兵庫県神戸市)

開発面積:0.7ha

計画戸数:370戸

階数:20階建て



2DK・約47m²

■1981年(S56)～1990年(H2)に建設された住宅の例



名称:淀川リバーサイドタウン

建設年:昭和58年(大阪府大阪市)

開発面積:35.6ha

計画戸数:2,100戸

階数:7～14階建て



3LDK・約68m²

■ 1991年(H3)～2000年(H12)に建設された住宅の例



名称: HAT神戸・灘の浜
 建設年: 平成10年 (兵庫県神戸市)
 開発面積: 6.8ha
 計画戸数: 1,000戸
 階数: 7～33階建て



3LDK・約73㎡

■ 2001年(H13)以降に建設された住宅の例



名称: 東雲キャナルコートCODAN
 建設年: 平成15年 (東京都江東区)
 開発面積: 4.0ha
 計画戸数: 1,700戸
 階数: 14階建て

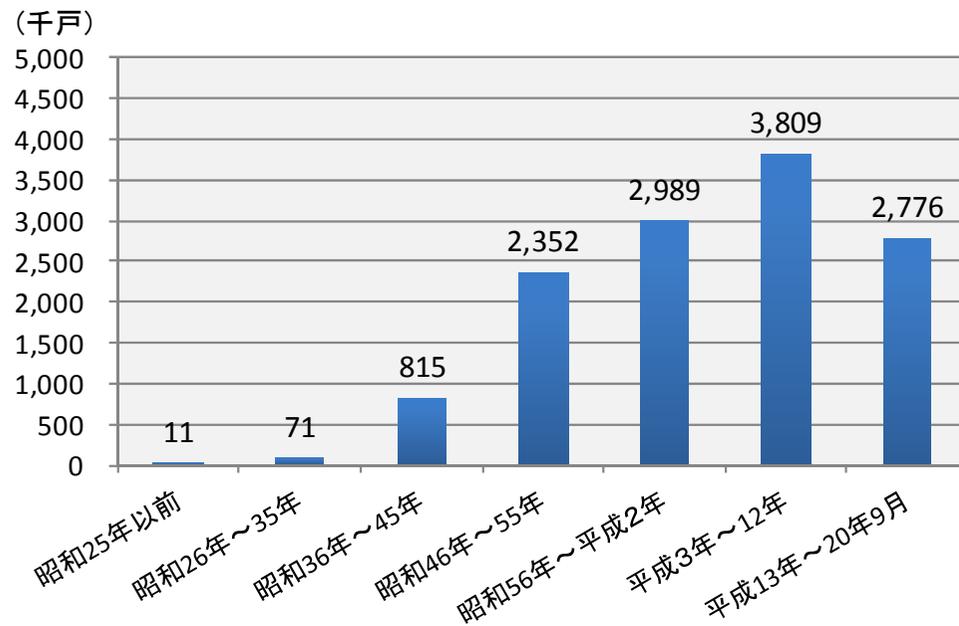


1LDK+F・約80㎡

1-1 ③ストックの状況

・鉄筋コンクリート造の共同住宅でストックが多いのは、供給時期は昭和30年代以降のもの、階数別では3～14階建てのもの、所有関係別ではマンションと民営借家。

供給時期別共同住宅数(ストック)



※ 鉄筋・鉄骨コンクリート造、3階建て以上の共同住宅を対象
(12,824千戸。建築時期が不詳の住宅は含まない)

構造、階数別共同住宅数(ストック)

単位(千戸)

	1～2階建	3～5階建	6～10階建	11～14階建	15階建以上
鉄筋・鉄骨コンクリート造	1,332 (9%)	7,146 (48%)	3,955 (26%)	2,035 (14%)	571 (4%)

所有の関係別住宅数 (3～14階建て共同住宅ストック)

単位(千戸)

	3～5階建	6～10階建	11～14階建	合計
持ち家	1,089	1,796	1,172	4,057
民営借家	4,232	1,574	383	6,189
公営借家	1,270	269	190	1,729
UR・公社	511	153	209	873

注) 民営借家には、賃貸しているマンションが含まれる。